



個人投資家サーベイ

個人投資家の皆様の相場環境に対する意識調査のため、2011年1月21日～1月24日にアンケートを実施しました。ご回答くださった皆様には、ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございます。今、個人投資家の皆様が、相場をどのようにとらえているのか、調査結果をまとめました。

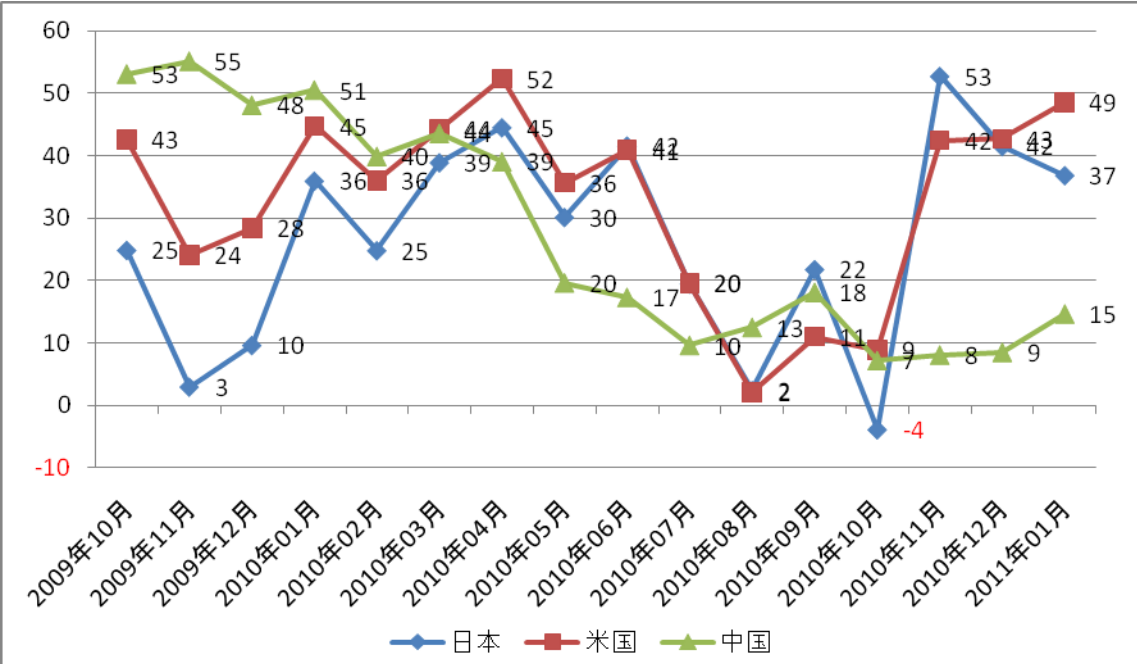
「Monex 個人投資家サーベイ」は、個人投資家の相場環境に対する意識調査として毎月アンケートを行い、その調査結果をまとめたものです。2009年10月に第1回サーベイを行い、月次で公表しております。



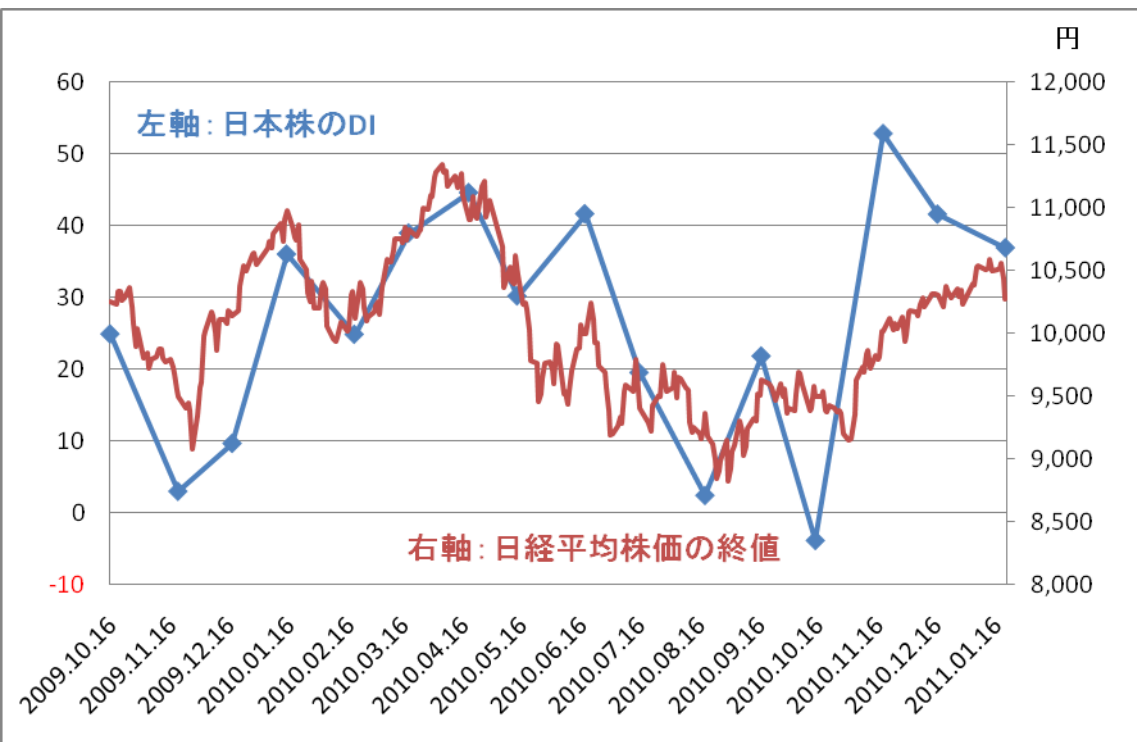
■ 調査結果

1 株式市場を取り巻く環境について

(1) 今後3ヶ月程度の株価予想（日本、米国、中国のDI推移）



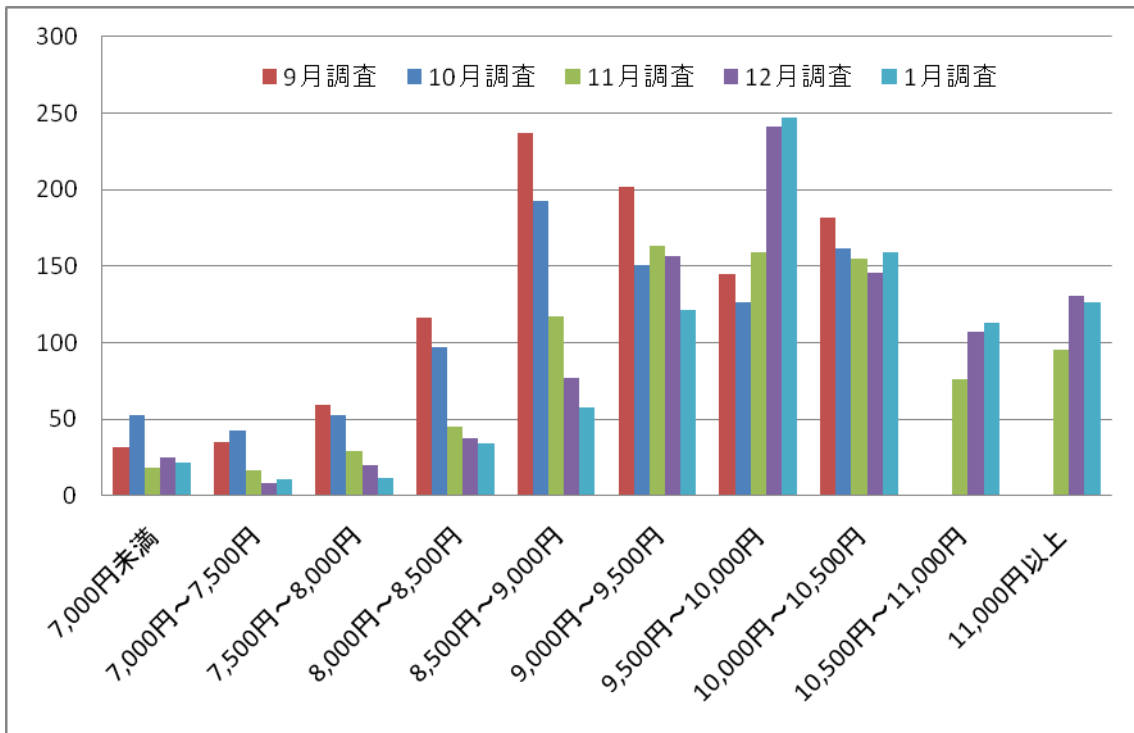
日本株のDI（※）は若干下がりましたが、米国と中国は先月よりも若干上昇しています。
 （※DI：「上昇すると思う」と回答した%から「下落すると思う」と回答した%を引いたポイント）



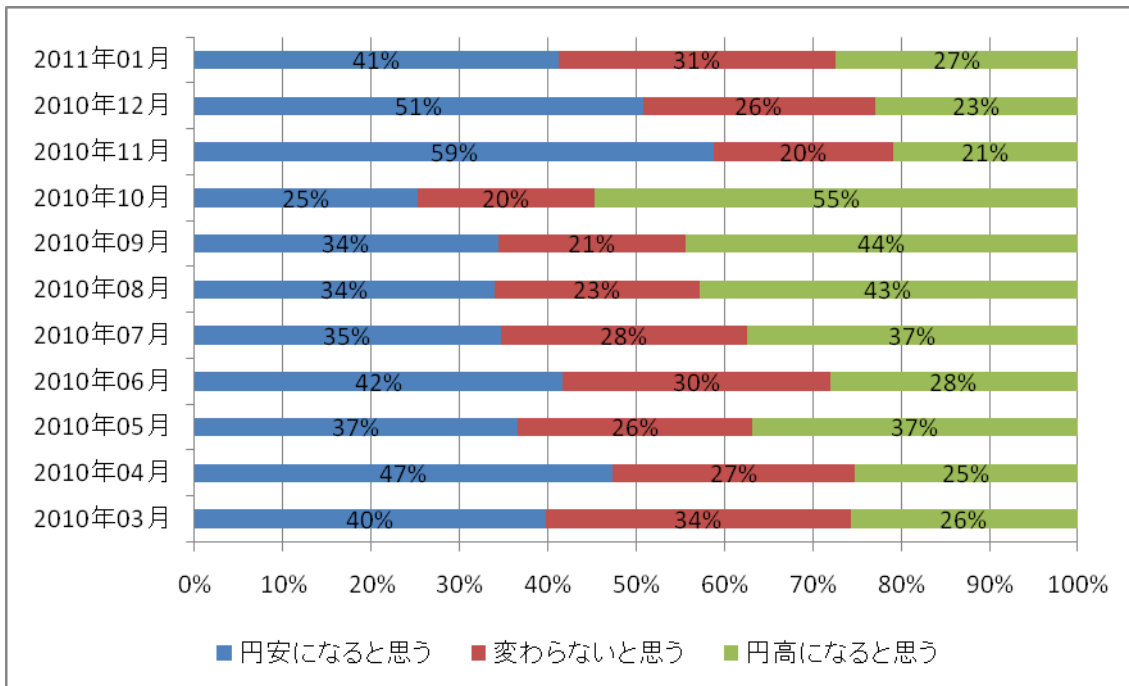


(2) 日本株を買いたい水準

(日経平均株価がどの水準であれば、日本株を買いたいと思いますか?)



(3) 今後3ヶ月程度の米ドル/円相場予想



先月と比べ、円安を予想する方の比率が下がっています。



2 日本の株式市場について

(1) 日本市場の各業種に対する今後3ヶ月程度の見通し (魅力的であると思う業種のランキング)

2010年12月	2011年1月
1 医薬品	1 ハイテク
2 ハイテク	2 医薬品
3 商社	3 商社
4 通信	4 通信
5 機械	5 機械
6 自動車	6 自動車
7 非鉄	7 電力・ガス
8 銀行	8 不動産
9 電力・ガス	9 非鉄
10 不動産	10 銀行
11 海運	11 海運
12 鉄鋼	12 鉄鋼
13 小売	13 小売

先月と順位はほぼ変わりませんが、ハイテクが医薬品を抜いて1位になりました。

3 お客さまの日本株取引について

(1) 今後3ヶ月の投資意欲について



売買頻度のDI (※) は、2010年12月よりも上がりました。(※DI: 売買頻度を増やしたいと回答した%から売買頻度を減らしたいと回答した%を引いたポイント)



■ 総括

今月の個人投資家サーベイは、1月21日～24日にわたって調査が行われました。

新年早々1月6日に日経平均は10500円の大台を超え、日本株上昇の勢いが強まっていますが、1月20日に10500円を割り込み調整リスクが浮上しました。1月21日には、円高一服や中国株が上昇する中で、久しぶりの100円を越える下げで楽観ムードが崩れ、日本株DIは37と2ヶ月連続で低下しました。テクニカル的に売られ易いとの見方が根強いことも影響しているとみられます。

一方、今月注目されるのが、米国株DIが49と前月から上昇していることです。ダウ指数は8週連続で上昇するなど、日本株よりも好調な値動きが投資家の注目を集めているようです。

今回も皆様方のご協力で、大変貴重なデータを作成・分析することができました。本当にありがとうございました。今回のサーベイが個人投資家の皆様方の投資判断の一助となれば幸いです。

(マネックス証券 チーフ・エコノミスト 村上 尚己)



■ 調査の概要と回答者の属性

調査方式： インターネット調査
 調査対象： マネックス証券に口座を保有している個人投資家
 回答数： 949件
 調査期間： 2011年1月21日～1月24日

【性別】

男性	女性
84.3%	15.7%

【年齢】

未成年	20代	30代	40代	50代	60代	70歳超
0.1%	6.4%	26.3%	30.1%	19.0%	12.8%	5.3%

【金融資産】

500万未満	500万～1000万	1000万～2000万	2000万～5000万	5000万～1億	1億以上
33.2%	21.9%	19.7%	18.4%	6.0%	0.7%

【売買頻度】

デイトレ	週に数回	月に数回	数ヶ月に1回	それより少ない
4.3%	11.3%	26.6%	32.2%	25.6%

【株式投資のご経験】

1年未満	2年～5年	5年～10年	10年以上
5.8%	30.5%	29.3%	34.5%

本情報は当社が実施したアンケートに基づいて作成したものです。

- ・ 本情報は売買のタイミング等を反映したものではありません。
- ・ 当社は記載した銘柄の取引を推奨し、勧誘するものではありません。
- ・ 当社は本情報の内容に依拠してお客さまが取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。
- ・ 銘柄選択や売買タイミングなどの投資にかかる最終決定は、お客さまご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

マネックス証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号
 加入協会：日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会